

講演テーマ／



愛知大学
オープンカレッジ

「韓流」を読み解く

—ドラマ・K-POP・韓国語から見る韓国文化—

2026年11月11日(水) 13:15～14:45

聴講無料

会場：愛知大学名古屋キャンパス 講義棟L1005教室

<講演内容>

韓国ドラマとK-POPを中心に、「韓流」がどのように生まれ、世界へ広がってきたのかを振り返ります。韓流は、単なるコンテンツの流行ではありません。ドラマや音楽には、韓国社会の変化、人々の価値観、家族観、若者文化、コミュニケーションのあり方などが映し出されています。また、韓国語の言葉や表現を知ることで、作品の人物関係や感情、文化的背景をより深く理解することができます。

ドラマ・K-POP・韓国語という三つの視点から、韓流の魅力と発展の背景を読み解き、コンテンツを通じて外国語や異文化を学ぶことの面白さについて考えます。

お申込み方法 本学学生は申込み不要です



左記QRコードまたは
下記URLより必要事項を記入の上、
10月27日(火)までにお申込みください。

 <https://forms.cloud.microsoft/r/8Zd5Eqb7Y1>



ファン ソンヘ

講師 黄 仙 恵

<プロフィール>

現、城西国際大学メディア学部教授

1997年より韓国放送公社(KBS)で情報番組の制作に携わり、2002年来日。2005年からはソニーネットワークコミュニケーションズにて、CSチャンネル編成・制作・買付など、日韓コンテンツビジネスを担当。実務と並行してメディア研究にも取り組み、2006年に一橋大学大学院社会学研究科で修士号を取得、2019年に慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科で博士号を取得。2018年には韓国コンテンツ振興院(KOCCA)日本ビジネスセンター長に就任し、日韓協業の支援にも従事した。現在に至るまで、日韓コンテンツビジネスに実務・研究の両面から携わり続けている。

主な著書は、『韓国ドラマ全史』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)『韓国コンテンツのグローバル戦略』(星海社)、共著に『放送制度の新たな展開』(中央経済社)などがある。

【主催】愛知大学語学教育研究室[名古屋・豊橋] 【共催】愛知大学言語学談話会

お問い合わせ先：愛知大学 名古屋語学教育研究室 〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町四丁目 60-6
TEL (052) 564-6152 E-mail: Ngoken@ml.aichi-u.ac.jp